

2021年4月12日

横浜市立みなとみらい本町小学校に桜の木の廃材を再利用したプレートを寄贈しました

当社は、みなとみらい本町小学校に桜の木の廃材を再利用したプレートを寄贈しました。プレートにはクラス名（「6年1組」など）が書かれており、昇降口に飾られています。

このプレートは、2020年9月竣工の非常用オイルタンク増設工事に伴い、伐採することとなった桜（ソメイヨシノ）を再利用して制作したものです。約30年みなとみらいの街の成長を見守ってきた歴史ある木を有効活用し、環境教育やSDGsの学習に役立てていただきたいという思いから、今回の寄贈となりました。

なお、非常用オイル増設工事の竣工後、当社敷地には、新たに桜（ヨコハマヒザクラ）を5本植樹しており、今年の3月にも花を咲かせています。



贈呈式の様子

みなとみらい本町小学校 小正和彦 校長、児童代表
みなとみらい21熱供給株式会社 内田 茂 代表取締役社長